

普及適用性試験成績 記入例(野菜花き関係 除草剤)

野菜花き関係 除草剤用

* 非対象雑草は()でくり総計から除く。 ** 総合評点の欄 A: 除草効果・薬害の面で普及上特に問題はない
 B: 普及にあたって更に検討する必要がある
 -: その他(特別な理由により判定できない場合)

薬剤名: ○○○水和剤

対象作物: △△△

対象作物	県名	実施場所	品作種型	土質性	播種または定植期	区別	初期除草剤			中・後期除草剤			処理時の雑草発生状況 (主要雑草名・草丈・葉令)		除草効果(草種別残草量 g/m ²)				薬害		総合評点	備考 (特記事項)	
							薬剤名	処理時期	処理量(水量)	薬剤名	処理時期	処理量(水量)	初期剤処理時	中・後期剤処理時	イネ科一年生	非イネ科一年生	多年生雑草	総計	症状程度	収量比対慣行			
△△△	○	×××	△□□ 播種露地移植	洪積 埴壌土	播種 4/4 移植 6/4	実 験 慣 行	○○○	6/1	300g				雑草発生前 茎葉処理の場合は雑草名・草丈・葉齢等を記入		メヒシバ 0.5	シロザ 1.8 イヌビユ 2.0		乾・生重 4.3 g	なし	%	A	雑草調査日:	
							□○○	6/1	500ml						メヒシバ 0.3	シロザ 2.0 イヌビユ 2.3		4.5 g	なし	100%			